



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月27日

上場会社名 株式会社杉村倉庫 上場取引所 大  
 コード番号 9307 URL <http://www.sugimura-wh.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 山下 仁孝  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 安西 史朗 TEL 06-6571-1221  
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	7,016	△5.0	589	△2.5	528	4.7	285	25.4
23年3月期第3四半期	7,389	△3.4	605	△13.2	504	△7.8	227	△12.5

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 246百万円( 33.2%) 23年3月期第3四半期 185百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
24年3月期第3四半期	円 銭 18.03	円 銭 —
23年3月期第3四半期	14.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
24年3月期第3四半期	百万円 18,211	百万円 8,059	% 44.2
23年3月期	19,070	7,908	41.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 8,052百万円 23年3月期 7,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 6.00
24年3月期	—	3.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,530	△2.5	760	△0.7	660	4.3	370	37.0	23.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期3Q	15,876,010株	23年3月期	15,876,010株
24年3月期3Q	60,225株	23年3月期	58,979株
24年3月期3Q	15,816,246株	23年3月期3Q	15,820,703株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、先の東日本大震災後の停滞から回復途上にあったものの、欧州の金融不安や円高・デフレの継続、また、タイで発生した洪水被害によるサプライチェーンの寸断などの影響により、先行きに不透明感が強まる状況で推移しました。

当業界におきましても、荷主企業の生産活動が徐々に増産に転じていることや、夏場の電力不足による影響が比較的軽微であったことなどから、今後も回復基調が続くものと思われまます。しかし、世界経済の先行きは足元で減速基調を強めており、その様々な要因は企業収益を圧迫することとなり、今後も物流に対するコスト意識は一段と厳しくなるものと思われまます。

このような環境の下、当社グループにおける当第3四半期連結累計期間の営業収益は、70億1千6百万円となり、前年同四半期に比べ3億7千2百万円(5.0%)の減収となりました。営業原価は58億1千3百万円となり、前年同四半期に比べ3億4千3百万円(5.6%)減少し、販売費及び一般管理費は6億1千3百万円となつて、前年同四半期に比べ1千3百万円(2.2%)減少しました。これにより、営業利益は5億8千9百万円となり、前年同四半期に比べ1千5百万円(2.5%)の減益となりましたが、営業外損益が受取配当金の増加や支払利息の減少により増益となりましたので、経常利益は5億2千8百万円となつて、前年同四半期に比べ2千3百万円(4.7%)の増益となりました。特別利益に投資有価証券売却益を2千3百万円、特別損失にゴルフ会員権評価損を7百万円計上しましたので、当四半期純利益は2億8千5百万円となり、前年同四半期に比べ5千7百万円(25.4%)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

### (倉庫業)

当第3四半期連結累計期間は機械類やその消耗品の取扱が増加しましたが、前期に契約が終了した輸入雑貨や医療機器の取扱の減少が影響して、前年同四半期に比べ保管料、荷役荷捌料、運送料収入等が減少しました。この結果、外部顧客に対する営業収益は35億8千2百万円となり、前年同四半期に比べ1億9千1百万円(5.1%)の減収となりました。コスト面では下払作業費用等が減少しましたが、前年同四半期に比べ2千9百万円の減益となり、9千5百万円のセグメント損失となりました。

### (運送業)

オフィスの移転作業や販売促進用品等の取扱が前年同四半期に比べ減少したことなどにより、運送料や作業料収入が減少しました。この結果、外部顧客に対する営業収益は24億6千9百万円となり、前年同四半期に比べ1億8千1百万円(6.8%)の減収となりました。しかし、コスト面で運送費用や作業費用、賃借使用料などが減少しましたので、前年同四半期に比べ7百万円(8.4%)の増益となり、9千4百万円のセグメント利益となりました。

### (不動産賃貸業)

一部の顧客で賃貸料の改定があり、また貸駐車場の契約台数が減少しましたので、外部顧客に対する営業収益は8億4百万円となつて、前年同四半期に比べ7百万円(1.0%)の減収となりました。コスト面で減価償却費や租税公課が減少しましたが、前年同四半期に比べ4百万円(0.7%)の減益となり、5億6千3百万円のセグメント利益となりました。

### (その他の事業)

ゴルフ練習場は、期初において震災による自粛ムードによるゴルフコンペの減少などにより、利用客数が減少しましたが、夏場にかけて徐々に回復基調となりました。外部顧客に対する営業収益は1億6千万円となり、前年同四半期に比べ8百万円(5.6%)の増収となりました。コスト面では人件費や減価償却費などが減少しましたので、前年同四半期に比べ1千1百万円(69.7%)の増益となり、2千7百万円のセグメント利益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億5千9百万円減少し、182億1千1百万円となりました。これは、有価証券が5億5千1百万円増加したのに対し、流動資産の現金及び預金が7億8千5百万円、固定資産の建物及び構築物が3億5千7百万円減少したことなどによります。負債合計は、前連結会計年度末に比べ10億1千万円減少し、101億5千1百万円となりました。これは、流動負債の短期借入金が3億円、固定負債の長期借入金が5億6千6百万円減少したことなどによります。純資産は、前連結会計年度末に比べ1億5千1百万円増加し、80億5千9百万円となりました。これは、剰余金の留保により利益剰余金が1億9千万円増加したことなどによります。

この結果、自己資本比率は44.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年10月27日発表の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,883,581	1,098,184
受取手形及び売掛金	951,117	850,268
有価証券	1,016,925	1,568,574
繰延税金資産	96,990	62,372
その他	73,296	99,949
貸倒引当金	△10,431	△10,105
流動資産合計	4,011,479	3,669,243
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,162,989	6,805,818
機械装置及び運搬具（純額）	292,421	237,181
工具、器具及び備品（純額）	69,662	66,548
土地	4,913,971	4,913,971
リース資産（純額）	47,181	37,501
有形固定資産合計	12,486,226	12,061,022
無形固定資産		
借地権	295,290	295,290
その他	20,266	17,104
無形固定資産合計	315,556	312,394
投資その他の資産		
投資有価証券	1,817,637	1,744,510
繰延税金資産	100,034	89,451
その他	362,584	356,019
貸倒引当金	△22,747	△21,147
投資その他の資産合計	2,257,508	2,168,834
固定資産合計	15,059,292	14,542,251
資産合計	19,070,771	18,211,495
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	374,421	287,097
短期借入金	300,000	—
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,300,644	1,261,712
未払金	2,961	60,074
リース債務	13,372	13,551
未払法人税等	112,089	93,779
未払消費税等	18,164	32,168
賞与引当金	158,536	76,593
未払費用	201,022	244,059
その他	115,041	141,087
流動負債合計	2,896,254	2,510,123

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>固定負債</b>		
社債	200,000	200,000
長期借入金	6,974,844	6,408,334
長期預り金	236,400	236,400
リース債務	36,167	25,825
繰延税金負債	182,948	139,572
退職給付引当金	493,622	480,016
役員退職慰労引当金	109,429	118,785
資産除去債務	32,457	32,744
固定負債合計	8,265,869	7,641,678
<b>負債合計</b>	<b>11,162,123</b>	<b>10,151,801</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,539,731	2,539,731
資本剰余金	2,314,681	2,314,681
利益剰余金	2,826,749	3,016,951
自己株式	△15,912	△16,094
株主資本合計	7,665,249	7,855,269
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	235,598	197,074
その他の包括利益累計額合計	235,598	197,074
新株予約権	7,800	7,350
<b>純資産合計</b>	<b>7,908,648</b>	<b>8,059,693</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>19,070,771</b>	<b>18,211,495</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業収益	7,389,367	7,016,781
営業原価	6,156,490	5,813,024
営業総利益	1,232,877	1,203,757
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	326,841	331,881
その他	300,834	282,056
販売費及び一般管理費合計	627,675	613,937
営業利益	605,201	589,819
営業外収益		
受取利息	1,038	1,131
受取配当金	28,005	30,946
社宅使用料	18,700	17,558
持分法による投資利益	18,399	15,370
その他	14,504	31,319
営業外収益合計	80,648	96,326
営業外費用		
支払利息	151,094	136,663
その他	29,809	21,005
営業外費用合計	180,904	157,668
経常利益	504,945	528,478
特別利益		
投資有価証券売却益	—	23,692
特別利益合計	—	23,692
特別損失		
投資有価証券評価損	33,268	—
ゴルフ会員権評価損	—	7,950
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27,416	—
特別損失合計	60,685	7,950
税金等調整前四半期純利益	444,260	544,220
法人税、住民税及び事業税	152,299	210,073
法人税等調整額	64,610	49,016
法人税等合計	216,909	259,089
少数株主損益調整前四半期純利益	227,350	285,130
少数株主利益	—	—
四半期純利益	227,350	285,130



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	227,350	285,130
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42,359	△38,504
持分法適用会社に対する持分相当額	116	△19
その他の包括利益合計	△42,243	△38,524
四半期包括利益	185,107	246,606
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	185,107	246,606
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	倉庫業	運送業	不動産 賃貸業	その他の 事業	計		
営業収益							
外部顧客に対する営業 収益	3,774,063	2,650,757	812,307	152,239	7,389,367	—	7,389,367
セグメント間の内部営 業収益又は振替高	36,775	1,085,800	125,128	34,924	1,282,629	△1,282,629	—
計	3,810,838	3,736,558	937,435	187,163	8,671,997	△1,282,629	7,389,367
セグメント利益又は損失 (△)	△65,215	87,063	567,186	16,166	605,201	—	605,201

(注)1 調整額1,282,629千円は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益に一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	倉庫業	運送業	不動産 賃貸業	その他の 事業	計		
営業収益							
外部顧客に対する営業 収益	3,582,216	2,469,321	804,519	160,724	7,016,781	—	7,016,781
セグメント間の内部営 業収益又は振替高	38,882	1,124,741	125,128	34,924	1,323,676	△1,323,676	—
計	3,621,098	3,594,063	929,647	195,649	8,340,458	△1,323,676	7,016,781
セグメント利益又は損失 (△)	△95,148	94,379	563,154	27,433	589,819	—	589,819

(注)1 調整額1,323,676千円は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益に一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）  
該当事項はありません。